



碧南ロータリークラブ週報

第2675回例会 平成26年2月12日(水)

- 会長 長田 豊治
- 幹事 岡本 明弘
- 会場監督(SAA) 角谷 信二

2013-2014 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



- 会報委員 鈴木泰博・奥津順司・杉浦栄次

●齊 唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のメニュー

和風弁当 大正館

●本日のお客様

藤井達吉現代美術館 企画業務係 学芸員 土生和彦様



緑の募金について

会 長 挨拶

日曜日に碧南第九演奏会に行ってお参りました。

演奏に聴き入れるようになれば良いのですが、最後まで居眠りもせず観察をしておりました。鈴木きよみさんの大きく開いた口を感心しておりました。

楽しい時間を作って頂いた出演者はもとより関係者のご尽力に感謝致します。

本日は、藤井達吉現代美術館のお話を聞かせて頂きます。藤井達吉というだけで心躍る方も多いと思います。特に鈴木健三さんは藤井先生が名付け親ですので幾ばくかと存じます。

美術館開館時には達吉像を碧南ロータリーとして寄贈しておりますので、現在の美術館の賑わいを大変嬉しく、益々の発展をお祈り申し上げます。



長田豊治会長

幹 事 報 告

本日の幹事報告は、本年度分を私、次年度分を伊藤副幹事に報告して頂きますので、よろしくお願い致します。

- ・ 例会変更等はありません。第8回理事会報告は幹事報告書の通りでございますので、よろしくお願い致します。
- ・ 2月15日のIMですが、不手際があり、記念品を配らせて頂きました。当日は、13時



岡本明弘幹事

45分までに来て頂きまして、13時50分の出発となります。もし変更がおありの方は、直接幹事までご連絡をお願い致します。各自の当日のテーブル番号が張り出してございますので、個人で行かれる方はよろしくをお願い致します。

- ・ 次週の19日は振替休会となりまして、次回例会は26日になりますので、お間違えのないようお願い致します。
- ・ 4月6日の55周年記念例会についてです。本日、皆様のメールボックスに55周年記念例会の案内を入れさせて頂きました。ロータリーファミリーで楽しもう、という事で、ぜひ皆様のご出席をお願い致します。奥様へも直接封書で発送させて頂きます。当日のスケジュールになりますが、会員は15時半までに集合して頂きます。15時半から全体の集合写真を撮ります。16時から記念例会に入ります。例会は、1部、2部、3部で構成しております。1部は表彰等です。2部は、55年の歩みという事で、初代からの歴史を上映致します。3部は祝宴になります。17時から20時10分までの予定となっております。アトラクションとして、山内恵介さんに来て頂きまして、歌謡ショーをして頂き、55周年を盛大に祝いたしたいと思います。ショーは18時から20時となっております。色々企画しておりますので、ご家族での参加をよろしくをお願い致します。

副 幹 事 報 告

次年度幹事の伊藤でございます。

- ・ 本日のメールボックスに配布させて頂いております、地区協議会についてご案内させて頂きます。尾張旭ロータリークラブをホストと致しまして、平成26年4月13日ウエステインナゴヤキャッスルにて、協議会が開催されます。出席義務者の方は、次期会長、幹事、副会長、会計、会長エレクト、副幹事、クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、新世代奉仕、ロータリー財団、米山奨学、会員増強、ロータリー情報、広報雑誌、親睦活動、出席奨励の各委員長でございます。ガバナー事務局より、出席義務者の方で、当日欠席の方は代理出席をお願い致します、ときておりますので、ご配慮頂きたいと思っております。一般会員の方の参加も頂ければ、ありがたく存じます。出席のご返事を2月19日の水曜日までにご返事賜りたいと思っております。

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 9 名の内出席者 6 名)出席者 57 名	
出席対象者 57/66 名	出席率 86.36%
欠席者 12 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 95.52%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 小笠原良治君 中学生！中学生ですよ！！すごい、すごいですよ！！
日本男子ここにあり、我々も人生の先輩として負けてはいられませんネ！！
もちろんRC精神を大切にして身の回りを見直しましょう。
臨海公園の桜で早咲きの1本の蕾が開き始めました。今週末には5～6分咲きになると思います。皆様も気分転換に出かけてみてはどうですか。そして碧南のキリンもよろしく！！
たまには顔を出します。
- 角谷 修君 本日の卓話の講師 碧南市藤井達吉現代美術館 学芸員 土生和彦様を紹介させていただきます。
- 鈴木きよみ君 2/9 碧南第九演奏会でロータリー会員の奥様・お子様・お孫様と共に合唱出来、感動しました。お越し頂いた皆様ありがとうございました。有難うございました。

卓 話

市出前口座「美術館収蔵作品について」

藤井達吉現代美術館 企画業務係 学芸員 土生和彦様



土生和彦様

碧南市藤井達吉美術館の土生と申します。よろしくお願ひ致します。二年ほど前にこちらでお話させて頂いた事もありますが、その際はそれ以前に収集した物を中心にご紹介させて頂きました。最近では、ようやく収集費用もつけて頂きましたので、いくつかご紹介したいと思います。その他にも、寄贈などでコレクションも増えてきております。開館時点では約800点ございましたが、今年度末時点でお預かりしている物も含めまして、約1,200点に増えました。

何でもかんでも集めているわけではございません。収集方針がございます。

碧南市が設置主体となっている物、碧南市の歴史を感じさせる物、藤井達吉の生きた時代で活躍していた芸術家作品、藤井達吉の精神を受け継いだ作家の作品などです。

藤井達吉を紹介する時に、よく「フェウザン会」といいます。この「フェウザン会」とは、大正時代の初めに結成された、当時において先端的な活動をしていた若手作家達のグループ展の事をいいます。ちなみにフェウザンとは、フランス語で木炭の事を指します。彼らの活動は当時の人達から見ると、疑問に思われていたと思います。特に藤井達吉はそのように思われていたようです。高村光太郎の弟で、人間国宝にもなった高村豊周が、常識にはとらわれない藤井達吉の作品を見て、非常に衝撃を受けたそうです。当時としては、非常に最先端をいていた作家でありました。藤井達吉も第1回の「フェウザン会」に参加しています。現代美術といいながらも、多くの方が油絵を出品している中、藤井達吉だけが刺繍壁掛という工芸作品を出品しています。この事だけでも面白みがあります。高村光太郎、岸田劉生、萬鉄五郎などが教科書などにも載っており、有名だと思ひます。当美術館では、「フェウザン

会」のメンバーの作品も候補に考えております。

今年、岸田劉生の「童女飾髪之図」（日本画）と、1年後に同じ子を描いた「二人麗子図」（油絵）を購入しております。今年度は、購入予算が500万円ございましたが、この二つでほとんど使っております。2009年に刈谷市が岸田劉生の油絵を購入しておりますが、今回の金額の10倍ほどでしたので、比較的安い買物になるのではないかと思います。

平成23年度収蔵作品ですが、木村荘八の「樹の風景」という作品がございます。木村荘八は、昔描いた作品の上から描いてしまう癖があるらしく、X線で見ると違う絵が見えてきます。作品を収集していると、このように面白い発見にも出くわす事もあります。

地域に伝わった作品として、近代最後の文化画家と呼ばれ、近代日本美術史の中で重要な画家である富岡鉄斎は、明治に何度か碧南市に滞在していた事が知られています。彼の師匠格であった山中信天翁が碧南出身であったというのが、大きな理由だと考えられます。

今年度、内田コレクションとして入った作品がいくつかございます。1970年代から1990年代まで名古屋で活動して画廊「ギャラリーはくぜん」の主催者のコレクションです。この時代は、作家が展示するチャンスが中々ない時代でしたが、この方は若手の作家の個展もやられていました。県内でまとまりのある作品でしたので、収集という事になりました。堀川恭さんや、元永定正さん、大沼映夫さんの作品がございます。

また、藤井達吉関連作品として、藤井達吉像を描いている鶴田吾郎（藤井達吉の友達でも知られています。）作品や、藤井達吉の「土星」なども寄託作品としてお預かりしています。

現在は、収集額もつけて頂いております。そのおかげで情報も色々入ってくるようになりました。今後の課題として、緊急かつ高額な作品に対する対処法の確立が重要となります。また、作品の収蔵場所の確保が難しいので、色々掛け合っていく必要があるのかなと考えております。

最後に展覧会情報として、鉄斎展を見逃してしまった方は現在富山県の富山県水墨美術館でもやっております。また、藤井達吉の全貌という展覧会が全国を巡回しております。4月5日から6月1日までは岡崎美術博物館でもやっております。また、現在豊田市美術館で岸田劉生の作品がたくさんございます。これらをご覧になってから4月から当美術館で行います展覧会に来て下さると面白いかと思います。

本日はありがとうございました。

次回例会案内

平成26年2月26日（水）

卓話：「最近のWebの方向性について」

卓話者：株式会社テラ 代表取締役 藤田正彦様